看護師として就職している人材や、在宅保健師などの人材の活用を期待しています。また、主任介護支援専門員については、県において専門的研修を実施し、必要な支援に努めたいと考えています。

防災対策

問 阪神・淡路大震災から10年目を迎えた1月17日に、県民の皆さんに対し、「滋賀の減災元年」を宣言するメッセージを発信されましたが、その所見を伺います。

答 自然災害の発生を防ぐことはできませんが、被害を少しでも減らすことは可能です。そのためには、災害をただ恐れたり、甘く見るのではなく、できることから少しでも災害に備えれば、それだけ被害が減少するという前向きな姿勢で挑む、減災という視点からの取り組みが求められています。そこで、県民の皆さんと一緒に減災について考え、それぞれが行動するスタートの年にしようという願いからメッセージを発信しました。減災実現のために、広く県民の皆さんをはじめ、行政や関係各機関が一体となり、県民総ぐるみの減災運動に発展させていきたいと考えています。

東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅

問 関係市長との協議の中で、県は新駅設置費の2分の1を負担することを提案されましたが、どのような考えのもとに判断されたのか伺います。

答 新駅は、北陸の玄関口を兼ねる米原駅に次ぐ、本県の二つ目の駅であり、県の心臓部の玄関口となります。また、新駅が設置される県南部地域は、人口で県の54％を占め、また、事業所や製造品出荷額、事業所従業者数、年間商品販売額等、いずれも、県内のおよそ5割あるいはそれを超えるだけでなく、大学などの教育研究機関も集積した県内のリーディングゾーンであり、新駅の効果は県内全域に及ぶものと考えられます。

また、琵琶湖環状線における県と市町村の負担事例等も参考にするとともに、促進協議会が実施した新駅設置の経済波及効果の調査結果から、将来にわたり県税収入の安定的増加が見込める等、総合的に考え、2分の1が妥当であると判断しました。

環境

地球温暖化対策

問 本県では平成14年度に「地球温暖化対策推進計画」を策定し、様々な取り組みを進めていますが、今後の地球温暖化対策の展開について伺います。

答 推進計画では、環境にこだわったライフスタイルへの変革や事業活動からの排出量の削減など8つの重点項目を定め、家庭や地域、事業所で取り組みを進めていくこととしています。

また、現在、現行の推進計画の改定作業を進めています。新計画では、昨年10月に策定した「しが新エネルギー導入戦略プラン」を大きな柱として位置づけ、太陽光発電設備の新規設置促進や**バイオディーゼル燃料**※3の利用促進等を盛り込んでいきたいと考えており、こうした取り組みを進めることにより、県としての責任と役割を果たしていきたいと考えています。

県庁本館屋上の太陽光発電パネル

教育

学校の安全

問 多発する学校を狙う事件に対し、関係者と地域が連携して防御策を早急に確立すべきですが、どのように対応されているのか伺います。

答 今回の寝屋川市の事件を機に、これまでの対策に加え、不審者の見極め方や退去の説得など侵入後の対処方法を一層具体化するなど、学校の危機管理マニュアルの見直しを行っています。

また、学校の安全確保には、家庭や地域、関係機関との連携が不可欠であることから、平成17年度には地域における学校安全ボランティアを養成するとともに、防犯の専門家や警察官OB等を地域学校安全指導員として、各学校を定期的に巡回して警備のポイント、改善すべき点などの指導をしていただき、学校安全体制の一層の強化を図っていきたいと考えています。

教科書採択

問 平成17年度には、中学校で使用する教科用図書の採択が行われますが、各市町教育委員会の教科書採択に当たっての仕組みについて伺います。

答 教科用図書の採択にあたっての仕組みや手順は、法律や国の通知文によって決められています。本県では、法律により、市・郡の区域、または、これらの区域を合わせた教科用図書採択地区として6つの地区を設けています。各採択地区では、採択地区協議会を設け、地区内の市町教育委員会は種目ごとに同一の教科書を採択することとなっています。

各採択地区協議会は、協議会の委員に保護者の代表や教育委員を加え、教科書の内容について十分かつ綿密に調査研究を行うこととなっています。また、市町教育委員会は、採択事務のあり方や教科書の内容について、十分に調査研究し、時間をかけて慎重に審議したうえで、その権限と責任において教科書の採択を行うこととなっています。

2月定例会質問一覧

◆代表質問◆

辻村　克　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼平成17年度当初予算について
- ▼市町村合併の進展に伴う県の組織の見直しのあり方について
- ▼今後の科学技術振興について
- ▼県の国民保護への取り組みについて
- ▼環境関連の新たな基盤づくりに向けた県の取り組みについて
- ▼造林公社改革について
- ▼県立病院の改革について
- ▼財政構造改革の中での地域経済の活性化について
- ▼集落営農と環境こだわり農業について
- ▼東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅について
- ▼高校教育のめざす方向と特色ある学校づくりについて
- ▼多発する学校での事件に対しての学校管理について
- ▼教科書採択について
- ▼安全なまちづくりについて

出原　逸三　議員（県民ネットワーク）
- ▼平成17年度予算編成について
- ▼造林公社問題について
- ▼森林税について
- ▼東海道新幹線新駅問題について
- ▼地震防災プログラムについて
- ▼地上デジタルテレビ放送について
- ▼次世代育成支援行動計画について
- ▼発達障害児者支援について
- ▼私学助成について
- ▼教育改革について
- ▼凶悪、悪質犯罪への対応について

◆一般質問◆

滝　一郎　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅などの高速交通基盤整備について
- ▼（仮称）びわ湖一周駅伝大会について

福本　庄三郎　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼南部振興局の組織体制および運営について
- ▼次代を担う青少年育成と地域・家庭づくりの取り組みについて
- ▼児童の安全対策について
- ▼アーレフ、オウム真理教について

沢田　享子　議員（県民ネットワーク）
- ▼議第20号滋賀県国民保護協議会条例案ならびに議第21号滋賀県国民保護対策本部および滋賀県緊急対処事態対策本部条例案に関連して
- ▼教育問題について

佐野　高典　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼道州制を初めとする今後の広域地方制度について
- ▼リハビリテーション提供体制の充実について
- ▼充て指導主事・派遣社会教育主事制度の見直しについて

西川　勝彦　議員（県民ネットワーク）
- ▼市町村合併の進展にあわせて
- ▼観光について
- ▼介護保険について

家森　茂樹　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼県の組織の見直しについて
- ▼農業振興と普及事業について

三宅　忠義　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼地球温暖化問題について
- ▼今後の住宅政策について

岡崎　基子　議員（県民ネットワーク）
- ▼廃棄物処理施設の財政的負担について
- ▼活断層上に公共施設を建設することについて
- ▼志賀町住民の廃棄物処理施設反対に根差した町議会解散の直接請求について

辻　貢　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼琵琶湖環状線開通に向けた地域活性化の取り組みについて

梅村　正　議員（公明党）
- ▼平成17年度予算編成について
- ▼観光新時代の振興策について
- ▼防災・減災対策について
- ▼文化芸術の振興について

河部　哲幸　議員（県民ネットワーク）
- ▼地球温暖化対策について
- ▼環境学習の推進について
- ▼施策評価システムの改善と業務改革について
- ▼スポーツのイベントについて

山田　尚夫　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼震災対策について
- ▼名神名阪連絡道路の取り組みについて

太田　正明　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼平成17年4月から開始される中学校教科書採択について

清水　克実　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼予算制度改革について
- ▼安全・安心およびリスクについて
- ▼記者室について

森　茂樹　議員（日本共産党滋賀県議会議員団）
- ▼2005年度滋賀県一般会計予算案について
- ▼武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律と県の対応について
- ▼イラク派兵と県民の保護について
- ▼市町村合併に対する県の異常な介入を中止することについて
- ▼永源寺第二ダムについて

北野　加代子　議員（県民ネットワーク）
- ▼求められる「改革派知事」の資質について
- ▼団塊の世代「2007年問題」への課題と政策の方向について
- (1)職員大量退職に伴う対応について
- (2)アクティブシニアの社会参画について
- (3)生涯現役社会創出の推進について
- (4)労働力、人材の活用について

桐山　ヒサ子　議員（日本共産党滋賀県議会議員団）
- ▼新幹線新駅問題と草津線複線化、コミュニティバスについて
- ▼県立文化芸術会館の存続・拡充について
- ▼介護保険の「見直し」について

若山　秀士　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼遺伝子組み換え作物に対する取り組みについて
- ▼犯罪のない滋賀づくりについて

上田　昌之　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼滋賀県の防災対策について
- ▼市町村合併問題について
- ▼丹生ダム、大戸川ダムの建設問題について

谷　康彦　議員（県民ネットワーク）
- ▼滋賀の農業の進路について

中沢　啓子　議員（県民ネットワーク）
- ▼行政改革について
- ▼地域医療と福祉のネットワーク化について
- ▼子どもの育ちについて
- ▼県立高等学校普通科通学区域の全県一区制に関連して

蔦田　恵子　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼障害者の雇用対策について
- ▼東海道新幹線（仮称）びわこ栗東駅について

青木　愛子　議員（県民ネットワーク）
- ▼遺伝子組み換え農産物について

上野　幸夫　議員（自由民主党・湖翔クラブ）
- ▼全総時代を終わって
- ▼選挙投票の機会をなくして

用語解説　※3　**バイオディーゼル燃料**とは、家庭などから出る天ぷら油などの廃食油（植物油）を原料とするディーゼル燃料（非化石燃料）のことで、石油燃料の削減に加えて、排気ガス中の硫黄酸化物や黒煙を大幅に減少させることができる燃料として注目されています。